

関東地方整備局以外の他機関における 工事事故事例 【平成30年度】



関東地方整備局
企画部 技術調査課

他機関(関東地整以外)の工事事故発生事例

【事件事例①】 アジテーター車のホッパー上部から降りる際、足をすべらし墜落、背中を打撲

工事種別	一般土木工事	事故発生日	平成31年3月1日	気象条件	くもり
------	--------	-------	-----------	------	-----

■事故概要

労働災害 - 墜落

- ブロック積擁壁において胴込コンクリートの打設が終了し、ホッパー上部から降りる際に、安全帯を外し、安全帯の付替えを行うと同時に一段ステップを降りたところで、足を滑らし高さ約2.2mより落下し、背中左側を打撲したものの。

■事故発生状況



他機関(関東地整以外)の工事事故発生事例

【事故事例①】 アジテーター車のホッパー上部から降りる際、足をすべらし墜落、背中を打撲

発生要因

○安全帯の未実施

ホッパー上部からの降車にあたり、安全帯を付替える際に、安全帯の付替えと同時に降車を開始したため、墜落した。

- 建設工事の施工体制外である資材運送に係る作業である為、元方事業者が、安全教育や指導等を行うことは困難であると思いますが、資材業者にも注意喚起等を可能な限り行って頂きますよう、お願い致します。

↳ 関係法令等 : 労働安全衛生規則 第521条
土木工事安全施工技術指針 第2章 第5節 墜落防止の措置

再発防止策

○安全帯の徹底

高所作業においては、必ず安全帯を着用し、確実にフックをかけて転落に十分注意して作業を行うこと。

また、ステップを昇降するときの姿勢は、ステップと対面して行い、踏み外さないよう確実に降車すること。